佐倉市立上志津中学校

泰山木

H26.3.24
発行責任者
山口　俊久

在籍数
1年生　108名
2年生　115名
3年生　115名
計　338名

「感動と充実　そして新たな歴史へ！」

校長　山口　俊久

三月十三日（木）、第四十回卒業証書授与式を多くのご来賓・保護者の皆様方のご臨席のもと、厳粛のなかでも盛大に実施することができました。当日、外は紅白の梅の花が満開でした。開始前から降り出した雨は、式の最中は体育館の屋根を響かせるような雨になりました。しかし、式場内は温かな雰囲気を感じました。これまでインフルエンザで体調がすぐれず登校ができなかった生徒も当日は式に参列し、百十五名全員に証書を授与することができました。卒業生の学級担任の呼名に対しての『返事』に、三年間の思いと感謝の気持ちがこもっていました。

在校生代表 H・K君からは、卒業生を讃え、感謝や旅立ちの祝いの言葉と、今後、在校生が上志津中学校の良き伝統を継承していくという決意の表れる『送辞』をしっかりと伝えてくれました。

また、卒業生代表 Y・Sさんからは、中学校生活三年間の思い出を切々と語り、これまで支えてくれた仲間や両親に対する感謝の言葉、そして、後輩たちへの思い。「上志津中の伝統を、是非受け継いでいってください。」の言葉と、本校を支えてくださった方々へのお礼の言葉を『答辞』で述べてくれました。

在校生からは卒業を祝うにふさわしい素敵な送別の歌。そして、卒業生からは心のこもった「これが我々の卒業の歌です！」と言わんばかりの素晴らしい卒業の歌でした。

そして最後の全校合唱「大地讃頌」は三百三十八名の生徒と先生方全員での合唱となり、上志津中学校の力を遺憾なく発揮できたと思います。卒業生の涙、保護者の涙、そして在校生や先生方の涙！「おめでとう！」「ありがとう！」の心のこもった卒業式でした。このような式ができたのは、巣立ちゆく三年生の姿勢だけではなく、一・二年生の卒業生に向けての感謝の気持ちも大きかったと思います。準備等もよくやってくれました。卒業式の参列者として、立派に証人となることができました。来年は二年生は、あなたたちの番ですよ。来年はもっと…。

さて、修了式をむかえました。今年一年間を振り返って、上志津中学校はどんな年だったのでしょうか。行事や学習に向かう姿勢（取り組み）に変化が見られたと思います。未だに授業に集中できなかったり、忘れ物をする生徒はいますが、授業中は良くノートをとり沢山発表する生徒がいて、なかには家庭学習用にもう一冊ノートを準備して書いている人もいます。朝読書にも集中して取り組るようになってきています。提出物も「必ず出さなければいけないものだ」という意識に変わりつつあり、殆ど出るようになってきました。

生活面では、遅刻ぎりぎりで登校する生徒は数名。授業開始二分前着席も殆どの学級ができるようになりました。清掃活動で注意を受けることもありましたが、基本的には、良くできています。終わった後の雑巾の整理が出来るようになると、なおいいなと思います。校内が整理されてきました。

残った改善点は、「挨拶」でしょう！地域の方々からは「あいさつができるようになってきました」とお褒めの言葉をいただくこともありますが、習慣化するには至っていません。もう一度見直しが必要な気がします。「あいさつは、先手必勝」人間社会において、とても大事なコミュニケーションなのですから。本校が掲げる『四つの約束』あいさつ・時間・聴く・清掃から反省を書きました。

地域や保護者の皆様に見守られながら、平成二十五度も無事に終わることができます。現在本校が落ち着いた状況で教育活動ができますのも、皆様方のご理解とご協力があってのことです。誠にありがとうございました。

四月、ソメイヨシノが満開の頃は新入生を迎え、新たな出会いがあります。新しいメンバーで新たな歴史を築いていくことになります。そんな楽しみに期待をし、今年度を閉めたいと思います。

ありがとうございました。

☆★春休み～４月の主な予定★☆

【３月】
２８（金）　離任式
【４月】
７（月）　着任式・始業式
８（火）　入学式
９（水）　避難訓練・身体計測
１０（木）　新入生歓迎会
１１（金）　授業参観・保護者会
１８（金）　ＰＴＡ総会
２２（火）　全国学力・学習状況調査
　　１年交通安全教室
２９（祝）　昭和の日

進級にあたって【生活面】

生徒指導主事　布施　智之

一年間上志津中学校の生徒指導にご理解・ご協力ありがとうございました。

上志津中学校では，「あいさつ」「清掃」「聴く」「時間」の「四つの約束」を中心におき，生徒指導に取り組んでおります。それぞれの取り組みに対して，成果・課題があります。例えば，「時間」では「二分前着席」の意識が高まった部分もありますが，全員が出来ているわけではありません。また，「あいさつ」も地域の方から褒めて頂く機会は多いのですが，学校内にいると，もっと頑張れるのでは？と思う部分が強いです。そこで，「四つの約束」は来年度も継続していきたいと思います。

四月に，「いわゆる問題行動への対応だけが生徒指導ではなく，生徒一人一人の自発的・主体的な成長を支援することが生徒指導」という旨のことを書かせて頂いたかと思います。一年経ち，お子様をご覧になっていかがでしょうか。授業・生徒会活動・部活動等，様々な教育活動の中で，成長は見られたでしょうか。

さて，進級前には春季休業があります。全員揃って新年度を迎えられるように，休業中の過ごし方に関しても十分気を付けて下さい。事件・事故に遭わないことはもちろんですが，生活のリズムを崩さないようにし，ゲームセンターやカラオケ，友人宅への外泊，ネット関連のトラブル等，危険が予測される行動は避け，安全に過ごして欲しいと思います。

生徒指導は，学校・保護者・地域が同じ目標をもち，様々な視点から子どもたちを理解し，支援することにより大きな効果が得られます。上志津中学校の生徒一人一人の成長のためにも，来年度もご理解とご協力をお願い致します。

進級にあたって【学習面】

研究主任　嶋田　義久

三月，四月は別れと新しい生活が始まる時期です。三年生は新しい環境での新しい生活にむけて，過日上志津中学校を卒業していきました。そして，一，二年生にとっても，新しい生活が始まります。一年生は二年生となり中堅学年として上志津中の活動を支え，二年生は最高学年として上志津中の全ての活動に責任を持つ立場となります。

その新しい生活にむけ，学習面は大丈夫でしょうか。今までに学習した内容で，理解していないままのもの，忘れてしまった内容はありませんか。春休みは，復習するいいチャンスです。学習したことがあやふやなままで，新しい学習内容を理解することは難しいはずです。また，学年が進めば，学習する内容もさらに難しくなります。

今までの学習習慣に問題はなかったか，各項目についてチェックしてみましょう。

- □**授業中，先生や友だちの発言をしっかり聴いた**
- □**学習用具を準備して授業を受けた**
- □**授業では，進んで発表した**
- □**授業中，学習に集中して取り組めた**
- □**ノートを丁寧に取ったり，工夫したりした**
- □**デイリーライフを活用し，生活を振り返った**
- □**課題や自主学習など、家での学習に力を入れた**
- □**定期試験にむけて、計画的に取り組めた**
- □**定期試験でできなかった内容を復習した**

中学生の一番の仕事は「勉強」です。塾や通信教育など、学校外での勉強も大事ですが，何より学校の授業を大切にし，課題をやりきることが大切です。進級を前に，中学校に入学したときの気持ちに振り返り，学習充実に努めましょう。

平成二十五年度進路状況報告

進路指導主事　海老原　幸久

今年度の本校の進路状況は，卒業生一一五名の卒業者のうち，進学者が一一四名，就職者が一名でした。進学者の内訳は，公立高校が八三名，私立高校が三一名です。

入試日程は，一月の中旬から私立高校の受験が始まり，二月に公立高校の前期試験，そして後期試験が行われました。今年度も例年通り公立志向が強く九〇名を超える生徒が前期試験に臨みました。前期試験では全定員の六〇％を超える募集人数でしたが，本校は五〇パーセントを超える程度の合格率でした。後期は四五名の受検でしたが，私立，公立前期の内定者が決まった中での受検でしたので，精神的に負担が大きく辛そうな生徒もおりましたが，最後まで頑張り抜くことができました。

全員が第一希望で進路決定することを望んでいましたが，第二希望以下の進路先となった生徒もおります。希望順位に関係なく，前向きに頑張って活躍してくれることを願っています。

お知らせ

１年間、生徒会が中心となり回収してきた「エコキャップ」が、今年度末で約 29,000 個になりました。ワクチンで計算すると約 40 人分になります。学校で回収したものを中志津自治会の皆様がエコキャップ推進協会へ運んでくださったおかげです。また、在校生及び卒業生の保護者の方も学校に届けて下さいました。来年もご協力のほど、よろしくお願いします。

題字下写真：卒業式祝電一覧